

目指せ大学! 勉強法学ぶ



生徒に勉強法などを伝授する清水章弘代表(右端)

三戸 高(豊川武伸校長)で19日、大学進学を希望する生徒を対象とした「学習コーチ事業」が行われた。同校と三戸町が協力し

て取り組む学校魅力化事業の一環。プラスティー教育研究所(東京)の清水章弘代表が講師を務め、生徒に勉強に取り組む姿勢や方法を伝授した。(上條哲洋)

初回は1~3年生12人と教職員約10人が参加。清水代表は質問、「人は変わらうと思つた時に変われる。最初に動き出すことが大切」と呼びかけた。

約1時間の講座では、「予習、授業、復習、テストはつながっている。次の場面を想像して取り組んで」「学校の授業をおろそかにする人は塾に行つても成績は伸びない」などと語り、復習や問題の解き直しをすることの大切さを強調した。

3年の小野雅登さん(17)は講座を終え、「自分なりに受験勉強をしてきたが、やり方が分かつてモチベーションが上がった」と意欲を見せた。

18日は弁理士・知的財産アナリストの永沼よう子さんを講師に招き、みらい探究コースの2年生を対象とした知的財産教室も行われた。

三戸高「学習コーチ事業」始動

清水さんは2010年から町教委の学習アドバイザー、19年から町ふるさと応援大使を務め、同町の教育振興に貢献している。